

道産木材住宅建設促進事業 実績報告書

令和 年 月 日

一般社団法人北海道ビルダーズ協会
代表理事 菊澤 里志 様

郵便番号・住所
会社名
代表者名 印

連絡先（電話）（ ） ー

令和 年 月 日付けで交付決定(交付決定番号 住第 ー 号)を受けた道産木材住宅建設促進事業に係る事業が完了しましたので、実績報告書に関係書類を添付し報告します。

記

1 事業の内容（実績）

(1) 工事の区分 ※該当する項目を○で囲んでください	新築 ・ 改築 ・ 増築	
(2) 建設箇所（住所）		
(3) 木材利用量	m3（※建築物全体の木材利用量）	
うち道産木材の利用量 （（ア）～（ウ）の合計）	m3	樹種
（ア）製材等 （構造材、羽柄材、造作材等）	m3	
（イ）内装材	m3	
（ウ）外装材	m3	
(4) 延床面積	m2（※増改築の場合は、増改築する部分）	
(5) 1 m2 あたりの道産木材使用量	m3／m2（道産木材の利用量／延床面積）	

2 補助金振込先

振込先口座名・住所等	〒 ー 住所 口座名
振込先口座番号	銀行名・支店名 口座番号 （ 普通・当座 ）

3 提出書類等

提出書類	(1) 建築基準法に基づく検査済証の写し (2) 道産木材製品が使用されていることが証明できる書類の写し（合法木材証明書、納品書、伝票、設計図面など） (3) 道産木材のうち、FSC や SGEC 等の森林認証材を使用している場合には、それを証明できるものの写し (4) HOKKAIDO WOOD HOUSE 認定証または申請に係る書類の写し (5) 住宅ラベリングシートまたは北方型住宅基本性能確認証の写し (6) 道内の市町村が行っている同様の事業を活用していることがわかる書類の写し (7) 道産木材の使用状況等を確認することができる写真及び外観全景の写真 (8) PR 等の実施状況が分かるもの（交付申込時に PR 等を行う計画となっていた場合） (9) フラット35地域連携型（地域活性化）を利用していることがわかる書類の写し
------	---

注)

- ・ 事業完了（建築基準法に基づく検査済証取得）後、速やかに提出すること
- ・ この実績報告書は令和8年（2026年）2月13日（金）までに提出すること
- ・ 期限までに提出がない場合は、補助金が交付されないことがあります。